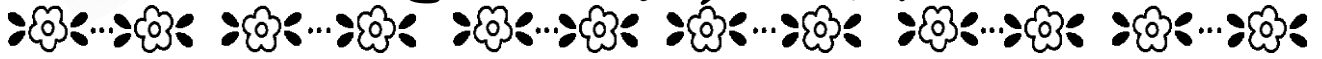


学校教育目標『つながる 続ける 創り出す』

令和6年4月22日

横浜市立三ツ境小学校

三ツ境小だより 5月号



「喜びを共有する」

校長 飯田 雅人

さわやかな風が吹き、あたたかさも日に日に増してきました。生命の息吹を感じられる季節となり、それに合わせて子どもたちも三ツ境小学校での学びを生き生きとスタートさせています。教室を見て回ると、1年生も少しずつ学校生活に慣れ、落ち着いて毎日を過ごすことができ、私もうれしく思っています

4月15日には、「1年生を迎える会」が開かれました。まず、私が感心したのは、会が始まる前の子どもたちの集まる様子です。どのクラスもきちんと2列に並んで、ほとんどの子がだまって静かに移動していました。今までの指導の継続で、三ツ境小学校では、これが当たり前となっています。しかしながら、この「当り前のことが当り前にできる」ということが、実は非常に難しく、いかにすばらしいことなのかと思っています。会が始まる前の子どもたちのこの様子を見て「きっと今日の会も成功するな」と思いました。子どもたちの「1年生を歓迎しよう」という気持ちがすでに態度で表されていたからです。会は、運営委員会の6年生の司会進行で、「静かにしてください」という指示を一度も出すことなく、歌のプレゼントやアサガオの種のプレゼントなど、とても心温まる会になりました。

さて、私は、入学説明会や入学式の時に新1年生の保護者の皆様への挨拶の中で次のようなこととお話しさせていただきました。

「子育てに不安や心配のない親はいません。大なり小なり皆さんあります。何かご心配なことがあれば、学校にお伝えください。一緒に悩み、解決に向けての手だてを考えましょう。逆に何かお子様ができるようになったとか、成長したよということがあった場合も学校にお伝えください。一緒に喜びを共有させてほしいのです。」

教職員には、けがをしてしまったとか友達ともめてしまったということがあった場合には、できるだけ早く、丁寧に保護者に伝えるよう私から話をしていきます。また、逆に何かをがんばっていたとか、できるようになったということも、折を見て保護者の皆様に伝えてくださいと話してあります。保護者の皆様も自分のお子様のことでうれしかったことなどの喜びがあった場合には、連絡帳等を利用して担任等にご連絡いただけたらうれしいです。私をはじめ教職員も、そのようなことを伝えていただけたら、保護者の皆様や地域の皆様と喜びを共有でき、元気が出るのです。ぜひ、よろしく願いいたします。

最後になりますが、6月1日（土）には、本校でスポーツフェスティバルを行います。近隣にお住まいの方には、子どもたちが練習する際に出る音等でご迷惑をおかけするとは思いますが、スポーツフェスティバルで、子どもたちが精一杯がんばる姿を皆様にお見せできるようにしたいと思います。ご理解とご協力をお願いいたします。また、スポーツフェスティバル当日には、保護者の皆様・地域の皆様の子どもたちへの温かいご声援、よろしく願いいたします。